

取手キャンパス開講講座

※全て12:00～13:00は、昼食休憩時間になります。

番号	講座名 講師名	内容・課題又は曲目 持参用具・注意事項	日程・時間・講習料 教室・定員・受講対象者
23	<p style="text-align: center;">ガラス造形講座 ガラス工芸初級 土曜日コース 日曜日コース</p> <p>講師 藤原 信幸 非常勤講師 海藤 博 教育研究助手 奥田 康夫 講師補助者 未 定</p>	<p>ガラス工芸の色々な技法の中で、パートドペールに代表されるキルンワークと溶けたガラスを使って制作するホットワークという技法を体験します。それぞれの技法の特長を生かして、ペーパーウェイトやタンブラー、小鉢などオリジナルの小物作りに挑戦します。</p> <p>(持参用具) 保護眼鏡(薄く色の入ったサングラスが好ましい)、エプロン、長袖の服、長ズボン(共に天然素材のもの)、作業靴(運動靴など) 飲料水(水分補給用)、汗ふきタオル</p> <p>(注意事項) ホットワークの日には、汗をかくので着替えを用意してください。 初日のガイダンス時にホットワークとキルンワークのスケジュールをお知らせします。</p>	<p>土曜日コース 9/4, 11, 18, 25 日曜日コース 9/5, 12, 19, 26 各コース4日間 11:00～16:00 各コース 計16時間 各コース 28,700円 (教材費別途 3,800円) 美術学部 ガラス造形工房 定員各8名 市民一般(高校生以上) 最少開講人数各6名</p>
24	<p style="text-align: center;">七宝で作る 一透胎七宝</p> <p>准教授 前田 宏智 非常勤講師 祝迫 義郎 教育研究助手 未 定 未 定 未 定</p>	<p>19世紀末、ヨーロッパを中心に波及した建築・工芸形式であるアールヌーボー。その時代に活躍したジュエリー・ガラス工芸デザイナーのルネ・ラリックも透胎七宝(ブリック・アジュール)をジュエリーに使用していました。金属板を透かし彫り、その透けた部分に七宝釉(ガラス粉)を焼き付けたもので、スタンドグラスのように美しい効果が生まれます。 今回は初歩的な透胎七宝の技法を使い、ジュエリーを作ります。</p> <p>(持参用具) 作業着、作業靴、筆記用具(鉛筆)、スケッチブック、面相筆(ナイロン製)</p> <p>*その他の制作に必要な道具・材料は大学で用意します。 *講習料の他に制作に使用する金属板(純銀)、七宝釉薬各種、ジュエリー金属等の代金として教材費がかかります。</p>	<p>9/11, 9/12, 9/13 9/14, 9/15, 9/21 9/22 7日間 10:00～17:00 計42時間 22,200円 (教材費別途 10,000円) 美術学部 共通工房棟 金属表面処理室 定員18名 市民一般(18歳以上) 最少開講人数15名</p>
25	<p style="text-align: center;">木工 ～引き出しが一つある小棚～</p> <p>教授 田中 一幸 非常勤講師 渡邊 浩幸 非常勤講師 菌部 秀徳 教育研究助手 白木 麻子 教育研究助手 黒沢 潔 講師補助者 大学院生 講師補助者 大学院生 講師補助者 大学院生 講師補助者 大学院生</p>	<p>机の上に置く、玄関に置く、枕元に置く、壁にかけるなどして永く身近における引き出しのある小棚の完成を目指します。</p> <p>(持参用具) 作業服、筆記用具(鉛筆) その他の制作に必要な道具等は大学で用意します。</p> <p>※講習料の他に制作に要する消耗品の代金として教材費がかかります。</p>	<p>9/18, 9/19, 9/20 9/23, 9/24, 9/25 9/26 7日間 10:00～17:00 計42時間 27,000円 (教材費別途 5,000円) 美術学部 共通工房棟 木材造形工房 定員20名 市民一般 最少開講人数15名</p>